

8
月号

ふじの

REPORT

奈良県議会議員 ふじの良次

県政
レポート

Vol.

157

2025年
8月号



就任!“県議会 副議長”

更なる議会改革を目指す!

7月3日公示・20日投開票の日程で行われました「参議院選挙」のため、7月号は休刊とし、ポスティングや早朝の駅前における配布活動も休止しました。

改めて、8月から、活動を再開させていただきますので、引き続きよろしく願い申し上げます。

さて、報告が遅れました6月18日開会の「定例県議会」は、総額2億2千60万円の一般会計補正予算案を始め、条例改正案、契約案、任用委員会委員の任命など、31議案を可決・承認し、7月2日に閉会いたしました。

補正予算については、物価高対策として国の重点支援地方交付金を活用して、LPガス利用者や、特別高圧電力受電中小企業を支援するための事業費です。

また、「公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の

防止に関する条例」の一部改正案では、条例の名称を「県迷惑行為等防止条例」に変更することや、盗撮の常習犯に対する罰則強化などが盛り込まれています。

その他、物価高騰を踏まえ、県立医科大学の授業料の上限を変更する議案や、多額の累積赤字を抱える県立病院機構の中期計画の変更案なども審議されました。

閉会日に行われた、議長を始めとした役員改選におきまして、私「ふじの良次」は、“副議長”に選出いただきました。

今回の役員改選においては、3党派及び無所属1名で、特別委員会の在り方を見直すなど議会改革に向けた政策協定を結び、協力体制を構築しました。

早速、7月18日に開催された各会派間の調整機関である「各派連絡会」において、

議長から、本会議の答弁者及び各委員会への理事者の出席要請の見直し、議員派遣の見直し、職員の働き方改革について提案されました。

当たり前のように進められていた議会運営について、抜本的に見直そうといった取り組みです。

これから、事案ごとに検討されますが、積極的な議論に期待するとともに、より良い議会の在り方を求めてまいりたいと考えています。

私「ふじの良次」は、改選後の記者会見において「県政発展のため、議長を補佐しながら議会改革に全力で取り組みたい」と申し上げました。

今後、各分野における政策提案や情報開示など、より開かれた議会を目指し、積極的に取り組んでまいりたいと決意も新たにしているところです。引き続きのご支援、よろしく願い申し上げます。

ふじの良次ホームページ

<https://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります



不妊治療費助成を行う市町村への補助について

奈良県は、不妊治療費にかかる市町村の取り組みを推進するため、「不妊治療費助成を行う市町村への補助事業」を開始しました。

令和5年度に、県では、不妊に悩む夫婦等の経済的な負担を軽減し、積極的な治療に取り組めるよう、不妊治療を受けている患者へのニーズ調査や、県内の生殖補助医療実施機関へのヒアリング・市町村へのアンケート等を実施。調査の結果、次のことが明らかになりました。

①保険適用以降、20～30代の若い世代の受診が増加したが、保険適用後の自己負担額であっても高額に感じる患者が多いこと。②治療回数を増やすことで妊娠の可能性が高まるが、保険適用となる治療回数を超えた場合に治療をあきらめる患者が多いこと。③先進医療は保険適用医療に追加して実施することで、妊娠の可能性を高める治療であり患者の選択肢を増やすことができること。

上記を踏まえ、令和7年4月より、不妊治療費助成を行う市町村に対し補助制度を創設されました。



不妊治療等を受けたことがある夫婦※の割合

●不妊を心配したことがある夫婦
➡ 約 2.6組に1組(39.2%)

●実際に不妊の検査や治療を受けたことがある(または現在受けている)夫婦
➡ 約 4.4組に1組(22.7%)

※妻の年齢が50歳未満の初婚の夫婦
出典:国立社会保障・人口問題研究所「2021年社会保障・人口問題基本調査(第16回出生動向基本調査)」

【令和7年度】奈良市、大和郡山市など39市町村で助成事業を実施

市町村によって助成条件が異なる場合があるため、詳しくはお住まいの各市町村までお問い合わせください。

次の生殖補助医療費助成を行う市町村に対し、1/2を県が補助

補助要件

- 夫婦(事実婚含む。)のうち、両方又はどちらか一方が、県内に在住していること
- 治療開始日における妻の年齢が43歳未満であること ※保険適用の対象と同じとする

対象となる医療費

生殖補助医療のうち、

- ① 保険適用治療に対し、患者が負担した医療費
- ② 保険適用対象の上限を超えた治療(2回分)に対し、患者が負担した医療費
- ③ ①又は②に追加して実施される先進医療に対し、患者が負担した医療費

助成対象額

- 患者が負担した医療費の50%
- 上限額 一回の治療あたり ①と③は5万円 ②は15万円
- ①と②に併せて行う男性不妊治療も対象



「第77回全国植樹祭」 大会シンボルマーク募集!



奈良県立 図書情報館 「里中満智子展」

令和9年春季に奈良県で開催される「第77回全国植樹祭」を広く全国及び県民に周知し、開催機運を高めるため、第77回全国植樹祭の大会テーマや、基本構想の開催理念、大会の基本方針を踏まえたシンボルマークを募集しています!



奈良県立図書情報館開館20周年「里中満智子展」が開催されます。

■会期:2025.11.1(土)～16(日)

☆ 里中満智子さんの
トーク+サイン会開催 ☆

■日時:
2025.11.2(日)14:00～15:00

■受付開始:
2025.10.2(木)9:00より

○募集期間

令和7年7月16日(水)～令和7年9月12日(金)17時まで

○対象

どなたでもご応募いただけます。
(1人5作品まで応募可)

詳しくは、
ホームページをご覧ください!

